

新入社員研修 大阪編

新型コロナウイルス感染拡大防止により弊社、新入社員も在宅勤務を余儀なくされました。コロナ禍で研修場所を借りることが出来ない中、フェスティバルホールで行われた『ホール事務所スタッフのための舞台技術レクチャー』に併せて、研修を行いました。



13:00～フェスティバルホールについて
(楽屋にて清水副支配人講話。
NS新入社員対象)

13:30～ホール事務所スタッフも含めた自己紹介
の後、反響板設置の見学。

14:00～作業説明の後、オケ台設営・撤去の実技講習。
設営後、ホール事務所スタッフと並んでオケ台上で記念撮影。
オケ台撤去後、地絨敷きの実技講習

15:00～休憩

15:15～バトン吊り実技講習(文字幕、1800×5400
パネル吊り込み。鉄カン結びを主とした各種ロープワークの講習)

16:00 舞台上での研修終了。
その後、清水副支配人の案内で、ホール館内の見学へ
17:00 退館



▽組んだオケ台の上でソーシャルディスタンスを守った集合写真。



中村くん

こんなに広い舞台の裏側を見たのは初めてでした。反響板が格納されているところから、移動して設置されるまであれだけの重量物が動く事にびっくりしました。新入社員のために、今だからこそできる貴重な経験をさせて頂けた事に感謝しています。



松野くん

ありがたい体験をさせて頂きました。何も分からない状態なので、ひとつひとつ丁寧に教えていただけて本当に感謝しかありません。鉄カン結びの結び方を覚えた事と、腰道具を付けて、初めてナグリを使った事が印象に残りました。



◁▽なぐりを初めて使う2人。



永年勤続表彰式(大阪)

6月某日、永年勤続表彰式が執り行われました。皆様おめでとうございます！



内山次長 (勤続30年)

皆様のおかげで30年勤めてくれました。みなさまに感謝いたします。今日だけは自分で自分を褒めたいと思います。みなさまも頑張ってください。

雑賀課長 (勤続30年)

永年勤続表彰ありがとうございます。30年は長いようで振り返れば早くも感じました。自分自身の事では大怪我もあり、現場では台風の被害も何度となく受け天災の恐怖も体験しました。また関西での2度の震災もいい教訓になりました。これからは社員の人間教育に力を注ぎ会社員として社会人として恥ずかしくない日本ステージを築き上げていきますのでどうぞよろしく願い致します。

柏木主任 (勤続30年)

今まで以上に、もっと頑張りたいと思います。これからも宜しくお願いいたします。

山名課長代理 (勤続25年)

これかも健康に気をつけて、コロナ禍を見据えたもうワンステップ上の次元に向けて皆さんの後押しをして行きたいと思います。宜しくお願いいたします。